

# 仕 様 書

## 1 物件の名称・数量等

自動視野計 数量：1式

## 2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
機能	測定範囲は中心 30° の他、複数プログラムを搭載していること。 固視監視機能を搭載していること。 指標背景は White on White 及び Pulsar 視野測定が可能であること。 視野進行度の定量的な評価を表示できること。 単一視野解析レポートを JPG 形式で出力可能であること。 あご台を搭載していること。 暗室の他、明室でも使用できれば尚望ましい。
その他	現在使用している視野計の患者データや解析ソフトデータをそのまま引き継げる仕組みの構築が可能であること。 現在使用している環境を変えずに同様に運用が可能であること。 本体及び電動光学台を含め設置して使用できる状態であること。 LAN ケーブルによる院内電子カルテ接続が可能であること。 眼科電子カルテに接続設定作業費一切も含めること。 搬入、設置、廃棄等に伴う全ての費用を含めること。

## 3 納品場所

茨城県笠間市鯉淵 6 5 2 8  
茨城県立中央病院

## 4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）

- ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
- ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
- ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。

## 5 納入期限

令和 6 年 3 月 2 9 日（金）

納入にあたっては、事前に連絡調整すること。